

海燕社

の小さな

映画会 2020

4/18 (土) 18:30 ~ 17:30受付 18:00開場

沖縄県立博物館・美術館

おきみゅー講堂 (3F)

予約  
受付

料金 1,200円 ※完全予約制

098-850-8485  
mail@kaiensha.jp

九州・沖縄から

文化力  
POWER OF CULTURE

後援：沖縄県  
那覇市



七種の技法により織られる「首里の織物」は琉球王府の時代に王家や士族が着用した格調高い織物である。宮平氏は第二次大戦後、絶滅の危機に陥った首里織の復興を果たした。本映画は代表的な「花織」と「手縞」(絁織)の制作工程を中心に技法を紹介するとともに、氏の卓越した技能と首里織にける深い思いを記憶し、また、独自の染色文化を育んだ沖縄の風土と歴史などを盛り込んだ作品である。(優秀映像教材選奨最優秀作品賞)



## 「彩なす首里の織物 -宮平初子-」

企画製作：ポーラ伝統文化振興財団／製作協力：株式会社 桜映画社／監督：村山正実／2003年／カラー／40分

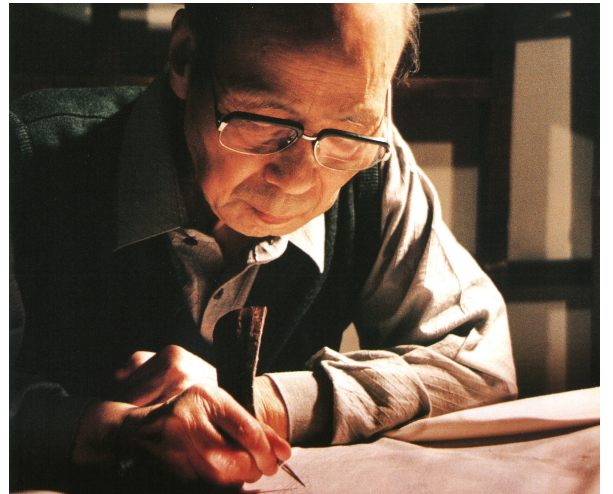
# 伝統工芸 と 名匠の技

## 「山田貢の友禅 -凧(なぎ)-」

企画製作：ポーラ伝統文化振興財団／製作協力：株式会社 英映画社／監督：松川八洲雄／1995年／カラー／34分

友禅の重要無形文化財保持者、山田貢。明治45年岐阜市に生れる。中村勝馬に師事、友禅の技法を習得、以後友禅の研究と制作を極める。現代

感覚のなかに優雅な味わいを漂わせたその作風は、力強い線の構成による大胆にして簡明な意匠に特徴づけられる。自らスケッチを重ね、イメージした松文、麦穂文、網干文、波文、巴文を題材に伝統的な糯糊による糸目、せき出し、叩きの各糊を巧みに用いた表現は根気のいる作業の連続である。確かなわざに基づく美の世界を映し出す。(文部省選定、文化庁優秀映画作品賞、芸術祭優秀賞)



### 新型コロナウイルス(COVID-19)の感染予防・拡散防止について

- 海燕社の対策…①客席数100席限定(お客様の両隣を空席にするため客席は定員210席の半数以下にし距離を十分に取ります)。②完全予約制(万が一に備えてお客様の連絡先を把握する必要があります)。③上映と上映の間に換気(講堂の空調は外気を入れながら換気していますが[おきみゅーの説明]、更に予防措置として途中10分程度ドアを開放し換気します)。④上映後の意見交換会は中止。⑤スタッフは全員マスクを着用します。
- お客様へのお願い…37度以上の熱・咳・だるさのある方はご来場をお控えください。また、入場前にはしっかりと石鹸で15秒以上の手洗い、またはアルコール消毒をお願いします。手洗いはトイレでお願いします。アルコール消毒液は、おきみゅーの入口等所定の位置に設置されています。入場後お席では、私語を控える、後を振り向かない等、飛沫拡散防止にご協力下さい。咳エチケット(咳をするときはマスク、ハンカチやティッシュ、袖で覆う)もお願いします。入手困難だと思いますが、できるだけマスク着用をお願いします。
- ※先の見えない状況ですが、現在の判断(3/24)として、上記の対策を取りつつ予定通りに映画会を開催する所存です(全8回)。ただし状況によっては中止・延期することもあります。上映の1週間前に海燕社のウェブサイトやSNSをご確認下さい。今回入場者数を制限するにあたり、「海燕社の小さな映画会」は料金を値上げ致しております(1,000円→1,200円)。映画会の運営はお客様の入場料でまかっております。ご理解下さいますよう宜しくお願いします。